

# 急性期外傷性脊髄損傷に対する 再生医療等製品を用いた診療について

当院整形外科では、2025年1月より、再生医療等製品である『ステミラック<sup>®</sup>注』（一般的名称：ヒト（自己）骨髄由来間葉系幹細胞）を用いた治療を開始いたしました。

これまで主な治療法がリハビリテーションに限られていた脊髄損傷に対し、厚生労働省の定めるガイドラインに基づき、施設認定を受けたうえで本治療を導入しています。

## 適応疾患につきまして

**外傷性脊髄損傷、ASIA機能障害尺度 A、BまたはC**

**\* 損傷高位レベル（頸髄、胸髄、腰髄）や年齢の制限はなし**

## 適格性基準につきまして

本治療はオーダーメイド製品に分類されるため、原材料となる患者さんご本人の末梢血や骨髄液に病原体が含まれていないことが必要です。そのため、下記お問い合わせフォームに記載の感染症検査を含む、患者さん情報のご提供をお願いいたします。

適格性基準のご確認および必要事項のご入力、以下のURLまたはQRコードよりアクセスのうえ、お願いいたします。

お問い合わせフォーム：<https://forms.office.com/r/iNcAdgWabl>

お問い合わせ  
フォーム



## 治療概要につきまして

(目安)

受傷後2週間

受傷後2～6週間

受傷後8週以降

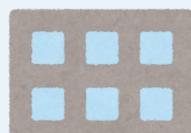
紹介元病院様より転院  
および適格性検査実施



久留米大学病院



製造依頼



製造所

末梢血  
採取



末梢血



血清  
(培地に使用)

骨髄  
採取



骨髄液



間葉系幹細胞



静脈内投与

大量培養、  
製品化

投与後は回復期  
リハビリ施設等へ転院



## お問い合わせにつきまして

**骨髄液の採取は、脊髄損傷受傷後31日以内を目安に実施する必要があるため、**

**受傷後おおよそ2週間以内の転院が望めます。**

患者さんのご紹介を希望される主治医の先生におかれましては、**できる限り早期のご連絡**をお願い申し上げます。

また、お問い合わせフォーム記へのご記入やご判断の難しい症例、または直接のご相談をご希望の場合は、

**久留米大学医学部 整形外科講座 直通番号 (0942-31-7568) まで**

ご連絡ください。

### \*ご注意事項\*

○お問い合わせは、患者さんご本人ではなく、**主治医の先生から**お願いいたします。

○適格性基準の判断にあたっては、**詳細な全身スクリーニング検査**を実施いたします。

**その結果、投与に不適切と判断される併存症や合併症が認められた場合には、本治療を受けていただくことができません。**

ご不明な点がございましたら、上記連絡先までお気軽にお問い合わせください。  
今後とも、患者さんのよりよい治療のためにご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。